

令和5年度 美作市立勝田中学校 学校経営計画書

1 本校のミッション（使命、存在意義）

四季折々に彩りを変える中国山地の山懐に抱かれた本校は、豊かな自然の恵みと穏やかな風土に支えられ、長い歴史を刻んできた。幾たびかの統廃合を繰り返して今日に至っているが、今も変わらぬ地域からの温かいまなざしが本校を支えている。そうした勝田の風土を十分に理解しながら、地域を愛し、地域から愛される子どもの育成を軸として、かつたっ子に自分の夢と人生を切り拓く確かな学力と豊かな心、社会をたくましく生き抜く力を身につけることが本校の使命である。保護者や地域の期待と信頼に応え、ふるさと勝田を誇りに思い、広い世界でも積極的に社会貢献を果たす生徒を育てる責務を果たすことにある。そのために、教職員がチームかつたの仲間として手を携え、授業改革や信頼に値する教育実践に励むことで、学校力向上を実現したい。

2 内外の環境分析

- ・緑豊かな美しい自然に恵まれ、落ち着いた環境のもとで学習に励むことができる。
- ・素直で明るい生徒たちは、日々の授業やさまざまな学習活動、学校行事にひたむきに取り組んでいるが、小集団のため人間関係が固定化している、自信がなく自己肯定感が低い、周囲と良好な人間関係が築けないという課題がある。
- ・学力の定着や主体的に学び、学力を高めようとする意欲、家庭学習の習慣形成には個人差があり、課題のある生徒は少なくない。
- ・生徒自らが広い視野を持って新しいことに挑戦しようとする気概や課題に直面したときの自己解決力が弱く、社会的自立に向けて学校が果たすべき役割は大きい。これからの社会を生き抜くたくましい力を身につけさせ、高い目標に向かって粘り強く努力し、自立する気風を培う必要がある。
- ・保護者や地域の方々の学校を見守る視線は温かく、学校や教師による指導に期待する気持ちは強い。
- ・学校に対する不信感を生まないよう、全教職員共通した毅然とした指導や凡事徹底、教育職員としての高い意識が求められる。

3 本校のビジョン（将来像、目指す姿）

学校教育目標『**夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む**』

～学びをひらく 心をひらく 未来をひらく～

〈指導の重点〉

○未来を切り拓く“知力” ～「知性」を磨く～

・主体的に学びに向かう生徒のやる気を引き出す授業

〈向上心と夢〉

○人生を支える“心力” ～「感性」を養う～

・豊かな感受性と思いやり ・いじめを許さない強い心

〈克己と強い意志〉

○社会を生き抜く“耐力” ～「耐性」を鍛える～

・堅固な規範意識 ・たくましく粘り強い姿勢

〈自律と責任〉

めざす学校像 「生きる力を育み、地域に信頼される活力に満ちた学校」

・生徒も教職員も、活気・自信・誇りのある学校

めざす子ども像 「自己実現に向け、ひたむきにがんばろうとする生徒」

・ひたむきに学ぶ

・ひたむきに考える

・ひたむきに行動する

・ひたむきに前進する

めざす教職員像 「チームとして協働する凜とした教職員」

・毅然とした姿勢

・生徒の力を伸ばす指導

・首尾一貫、徹底した組織的な指導

・生徒に寄り添う指導

4 学校経営方針

仲間と協働しながら、主体的に考え活動しようとする生徒の育成

5 計画

(1) 確かな知力を育てる学校 〈知力〉

①生徒のやる気を引き出す授業づくり

○ICT 機器を有効に活用し、情報化社会（Society 4.0）から、一歩進んだこれからの社会（Society 5.0）を生き抜いていくために**つながり**を大切にしてい

- ・授業がわかり、問題を解決きるといった成就感、達成感をもたせるために個に応じた指導や授業のUD化だけでなく、生徒同士が学び合い学習に取り組み**つながる授業**を積極的に取り入れる。

②生徒の学力をつける授業づくり

- ・授業規律の徹底を図る。
- ・反復やスモールステップの定着度確認と家庭学習の習慣化
- ・正解だけでなく、そこに至るまでの過程や理由が深まりのある授業

③教師の力を伸ばす授業づくり

- ・校内外の研修で、生徒の心をつかみ、確実に力をつける「授業力」を高める。

校内研修テーマ：インクルーシブ教育の視点に基づいた知力・心力・耐力を鍛える教育活動の実践

～きける・できる・**つながる** かつたっ子を育てる～

(2) 豊かな心を培う学校 〈心力〉

①互いに認め合い、支え合い、高め合う支持的風土の学級集団づくり

○よりよい人間関係や社会生活を意識した、人と関わりながら、**つながって**生きていくために欠かせないスキルを身につける。（SSE の推進）

②いじめを許さない学校づくりを実現する道徳教育・人権教育の推進

- ・人権意識を磨き、豊かな人格形成を図る。
- ・違いを認めあいながら高め合うことのできる集団を育成する。

③ふるさと勝田に貢献することのできる人づくり

- ・ふるさとを知り、ふるさとを尊重する気風を育てる。

(3) 健やかで忍耐力のある心身を磨く学校 〈耐力〉

①社会生活に通用する、規範意識の確立と自立の実現（凡事徹底）

- ・キャリア教育の視点を通して、自己実現に向けて努力する意識を醸成する。

②困難に打ち克つことのできる忍耐力と課題解決力の育成

- ・耐える力、諦めない力、課題を解決する力を養う。
- ・学校行事や部活動、ボランティア活動等を通して、粘り強い気風を培うと共に健康でたくましい心と体づくりに励む。

(4) 活力と誇りのある学校

①生徒が主体的に取り組む生徒会活動、学校行事

- ・生徒が主体的に活動できる力をつけるための場を設定する。
- ・生徒会活動の活性化により勝田中学生徒としての自信と誇りを培う。

(5) 内外に開かれた、信頼される学校

①情報公開と説明責任

- ・HP や各種通信、学校公開等、あらゆる機会を通して学校を開くとともに、学校の方針を伝える場を確保し、地域とも**つながる**。

②「かつたっ子 15 の春プロジェクト」

- ・園、小学校から中学校への**つながり**を意識し、かつたっ子の 15 年間の学びと育ちを見据えた勝田型一貫教育を実践する。

③安全・安心な学校づくり

- ・生徒が安全に安心して学ぶことのできる学校、保護者が安心して委ねることのできる学校、地域が安心して見守ることのできる学校を目指す。

